

ポチヨウジ (リュウキュウアオキ)

[木本] 《嗜好》



葉は枝先に集まる。



果実は緑色から黄色、赤へと熟す。



葉裏の側脈は少し出っ張る。

区別のポイント

常緑樹林の林床で見られる。葉はアオキに似るが、縁は全縁で両面とも無毛。枝先の葉脇から集散花序を出す。果実は直径約 6 mm の球形で冬に赤く熟す。

形態 常緑低木。高さ 1 ～ 3m。

分布 種子島・屋久島以南・沖縄

名前の由来

葉 〈全体〉狭長楕円形または長楕円形で長さ 7 ～ 17 cm、幅 2.5 ～ 5 cm。

〈付き方〉対生。

〈葉柄〉1 ～ 1.5 cm。

〈基部〉くさび形。

〈葉先〉次第に細くなって短く尖る。

〈縁〉全縁。

備考

出典 9, 15